

公開講演会



イスラエル・パレスチナ、第三者の視点から見る共存への道
～ドキュメンタリー写真家・森佑一氏の講演と映画「プロミス」の上映から考える～



日 時：2024年11月16日（土）13：00～16：30（開場12：30）

場 所：愛媛大学 共通講義棟 A11 教室（愛媛県松山市文京町3番）

参加費：無料 ※事前申し込み不要 定員：200名

プログラム：【映画上映】「プロミス」（2001年／アメリカ映画／104分）

【講演】森 佑一氏（ドキュメンタリー写真家）

「イスラエル・パレスチナ、第三者の視点から見る共存への道」

森佑一氏プロフィール／略歴

1985年香川県生まれ。2012年より写真家として活動を始め、2015年から2017年の2年間、青年海外協力隊として中東ヨルダンにて環境教育活動を行う。現地での生活を通してアラビア語やイスラム教、中東の文化について学び理解を深める。現在は海外に活動の場を広げ、戦時下にある国や地域の実情を取材発信している。これまでに取材で訪れた国は、ギリシャ、フィリピン、バングラデシュ、ヨルダン、パレスチナ、イスラエル、ジブチ、イエメン、ウクライナ等。ライフワークはイエメン取材。

主催：愛媛大学 人文学会 共催：法文学部 多様性研究会

問い合わせ先：愛媛大学法文学部 諸田龍美（morota@ehime-u.ac.jp）